

徳地ファミリーキャンプ～入門編～

令和7年5月10日（土）～11日（日） 1泊2日

【目的】

キャンプ初心者の子供と保護者が、本所でのキャンプ体験活動を通して、自然の中に身を置くことの楽しさを知り、親子の絆を育むとともに、様々な自然体験活動を家庭・地域で推進しようという意欲を育む。

【参加者】11家族 39名（大人19名、子供20名）

【プログラムの内容】

5月10日（土）… テント設営、野外炊飯～カレーライス～、たき火～焼きマシュマロ～

5月11日（日）… 野外炊飯～ホットドッグ～、テント撤収、外あそび

テント設営



ドームテントの張り方のレクチャーを受けた後、家族毎にテント設営を行った。テント設営を初めて行う家族が複数いるなかで、家族で協力したり、大人同士で協力したりする姿が見られた。設営後は、ゆったりとした時間を過ごした。

野外炊飯～カレーライス～



夕食はガスバーナーとクッカーを利用してカレーライスづくりを行った。子供たちは食材を切ること等に挑戦し、家族で協力して調理した。どの家族もおいしく作ることができたようで、ご飯が足りなくなるほどの盛況であった。

たき火～焼きマシュマロ～



薪割りからはじめる火起こしに挑戦した。火起こしに成功した後は、複数の家族で一つのたき火を囲み、焼きマシュマロを作り味わった。たき火をしながら、家族間で会話を楽しんだり、火を眺めたりしながら、のんびりとした時間を楽しんだ。

野外炊飯～ホットドッグ～



牛乳パックを使ったホットドッグづくり、カートンドッグを行った。牛乳パックを燃やすだけで、温かいホットドッグが完成したことに喜ぶ姿が見られ、洗い物のでない簡単なアウトドアクッキングの方法を楽しみながら学んだ。

テント撤収・外あそび



借りたテント等の片付けを行い、自然を元の状態のままにする事の大切さを学んだ。テント撤収後の外あそびでは、家族や年齢の枠を超えて、フラフープ、ボール、フリスビーなどを使って自由に遊んだり、モルック遊びを楽しんだりした。

【参加者の声】

- ・キャンプをした事がなくて、何からはじめたらよいか分からなかったの、テントの建て方から教えていただき、他の家族の方とも助け合いながら過ごせて、とても幸せな時間を過ごすことができました。
- ・テントの建て方を教えてもらえたり、焼きマシュマロ、ホットドッグなどのアウトドア料理を教えてもらったり、自然の中でゆっくり過ごすことができ大満足です。
- ・子どもがいろんなお友達と遊べてよかったです。また、スタッフの方のおかげで親が楽できました。自分たちだけではなかなか体験できないことなので、初心者ファミリーだけでなく、中級者ファミリーにもお勧めしたいと思いました。
- ・やるが多すぎなくて、ゆったり楽しむことができました。

【成果と課題】

今年度より、新たな取り組みとしてファミリー向けのキャンプを開催した。募集定員を超える応募があり、参加者アンケートからは満足度において最上位評価をすべての家族から得ることができ、参加者のニーズに応える事業を実施することができた。

本年の11月に第2回目のファミリーキャンプを開催予定であるが、キャンプ体験活動の内容は天候に大きく左右されるため、荒天時においても、参加者のニーズに応えることができるよう、プログラミングすることが課題である。